

令和 6 年度 事業報告書



社会福祉
法人

岩倉市社会福祉協議会

目 次

第 1 社会福祉事業

1 法人運営事業	1
2 地域福祉活動推進事業	6
3 地域福祉計画推進事業	9
4 ボランティアセンター運営事業	11
5 いきいき介護サポーター事業	16
6 共同募金配分金事業	17
7 資金貸付事業	19
8 福祉サービス利用援助事業	21
9 訪問介護事業	22
10 障害福祉サービス事業	23
11 居宅介護支援事業	24
12 生活支援コーディネーター事業	25
13 基金運営事業	26

第 2 公益事業

1 岩倉市ふれあいセンター事業	27
2 地域包括支援センター事業	28

事業報告の附属明細書	34
------------	----

第 1 社会福祉事業

1 法人運営事業

(1) 理事会及び評議員会等の適切な運営

ア 理事会 役員 理事 8人、監事 2人

第1回理事会 5月28日(火) 午前10時～11時15分

第2回理事会 6月13日(木) 午後3時～3時20分

第3回理事会 令和7年3月10日(月) 午前10時～11時25分

イ 評議員会 評議員 25人

定時評議員会 6月13日(木) 午後2時～3時

第2回評議員会 令和7年3月25日(火) 午後2時～2時55分

ウ 監事会 2人

第1回監事会 5月15日(水) 午後3時～4時30分

エ 評議員選任・解任委員会 委員 4人

第1回評議員選任・解任委員会 6月7日(金)

午後1時30分～1時55分

オ 正副会長会議 4人

第1回正副会長会議 4月23日(火) 午後1時45分～3時20分

第2回正副会長会議 5月20日(月) 午前9時55分～11時10分

第3回正副会長会議 12月 3日(火) 午前11時～11時40分

第4回正副会長会議 令和7年2月4日(火) 午前10時～11時30分

第5回正副会長会議 3月 3日(月) 午前10時～11時27分

カ 役員及び評議員研修会

6月13日(木) 午後3時30分～4時30分

演題「地域福祉推進における社会福祉協議会の役割」

講師 中京大学 准教授 中 田 雅 美氏

(2) 会員の加入促進による安定した自主財源の確保

「7月に会員募集」を行いました。会費の5割は各支会に地域福祉事業費として助成し、残りの5割は市全体の地域福祉推進のために活用しました。

会員の募集結果は、次のとおりです。

3, 009, 972円

(内訳)

一般会員 5, 403口 2, 704, 302円

特別会員 51口 51, 000円

法人会員 84口 254, 670円

(3) 研修等による職員の人材育成

職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。

参加結果は、次のとおりです。

研修会 48回 参加人数 84人

研 修 名	参加人数	主 催 者	会 場
仕事と介護・育児両立セミナー	1 人	愛知労働局	オンライン
安全運転管理者講習会	1 人	愛知県安全運転管理協議会	犬山南部公民館
改正育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法オンライン説明会	1 人	愛知労働局	オンライン
市町村社会福祉協議会会計実務研修会	1 人	愛知県社会福祉協議会	愛知県社会福祉会館
日常生活自立支援事業専門員研修会	2 人	愛知県社会福祉協議会	愛知県社会福祉会館
日常生活自立支援事業生活支援員等研修会	3 人	愛知県社会福祉協議会	オンライン
生活支援コーディネーターフォローアップ研修	1 人	愛知県	STATION Ai
生活福祉資金相談員研修会	1 人	愛知県社会福祉協議会	愛知県社会福祉会館
生活福祉資金と生活困窮者自立支援制度との連携研修会	1 人	愛知県社会福祉協議会	愛知県社会福祉会館
生活福祉資金相談員研修会	1 人	愛知県社会福祉協議会	IMY ビル
生活福祉資金業務システム市区町村社協連携対応にかかる説明会	1 人	愛知県社会福祉協議会	オンライン
生活福祉資金業務システム操作説明会	1 人	愛知県社会福祉協議会	オンライン
地域連携会議	1 人	江南厚生病院 患者支援センター	江南厚生病院
「フレイル・サルコペニア」勉強会	2 人	小牧ようてい記念病院	オンライン
令和6年度出張セミナー テーマ「お薬の管理で困っていませんか？」	1 人	岩倉市在宅医療・介護サポートセンター	岩倉一期一会荘 花むすび

研 修 名	参加人数	主 催 者	会 場
介護事業者のための業務継続計画（BCP）策定後の研修及び訓練に関するオンデマンドセミナー	1 人	厚生労働省老健局高齢者支援課施設係	オンライン
「介護事業者の経営情報報告」解説 Web セミナー	1 人	応研株式会社	オンライン
岩倉ケアマネ会（3 回）	4 人	岩倉ケアマネ会	ふれあいセンター
令和 6 年度 ケアプランチェック	2 人	岩倉市福祉部長寿介護課	岩倉市役所
岩倉市指定居宅介護支援事業者等集団指導会	2 人	岩倉市福祉部長寿介護課	岩倉市役所
高齢者虐待防止研修会	2 人	岩倉市地域包括支援センター 岩倉東部地域包括支援センター	ふれあいセンター
令和 6 年度愛知県ホームヘルパー連絡協議会市町村委員等研修会並びに 県内ブロック別委員会及び委員総会	2 人	愛知県ホームヘルパー連絡協議会	愛知県社会福祉会館
岩倉市地域自立支援協議会地域共生部会 事業所交流会	1 人	岩倉市基幹相談支援センター	岩倉市役所
令和6年度愛知県ホームヘルパー連絡協議会 尾北地区ブロック研修会	7 人	愛知県ホームヘルパー連絡協議会尾北地区ブロック	ふれあいセンター
令和 6 年度介護記録の書き方研修	1 人	愛知県社会福祉協議会福祉人材センター	愛知県社会福祉会館
尾東ブロック研修会「身体の保身に関する介護技術」～清拭・足浴・手浴～	1 人	小牧市社会福祉協議会	小牧市ふれあいセンター
令和6年度愛知県ホームヘルパー連絡協議会 サービス提供責任者等研修会	2 人	愛知県ホームヘルパー連絡協議会	オンライン
地域連携推進会議及びグループホーム訪問	1 人	(株)井山エンタープライズ	わおん北名古屋
令和6年度 社会福祉事業者による苦情解決制度「苦情受付担当者研修会」～苦情対応の知識・技術・実践力の強化を目指す～	1 人	愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会	オンライン

研 修 名	参加人数	主 催 者	会 場
重層的支援体制整備事業に係る研修会	1 人	岩倉市	岩倉市役所
顔の見える連携交流会（3 回）	12 人	岩倉市・岩倉市社会福祉協議会	岩倉市役所
アルコール健康障害対策地域連携事業	1 人	江南保健所	大口町ほほえみプラザ
自殺対策人材育成研修会	1 人	江南保健所	江南保健所
虐待対応研修	2 人	尾張北部権利擁護支援センター	生涯学習センター
愛知県高齢者虐待防止対応人材養成研修	1 人	愛知県社会福祉士会	大府市役所
岩倉市介護支援専門員研修会（2 回）	6 人	岩倉市	生涯学習センター
合理的配慮についての研修	3 人	岩倉市障害者連絡協議会	ふれあいセンター
地域包括ケア研修会	1 人	愛知県社会福祉協議会	愛知県社会福祉会館
苦情受付担当者研修会	1 人	愛知県社会福祉協議会	オンライン
カスタマーハラスメント対策セミナー（2 回）	1 人	愛知働き方改革推進支援センター	オンライン
地域包括・在宅介護支援センター研究協議会研修	1 人	愛知県社会福祉協議会	名古屋ガーデンパレス
後見人等への意思決定支援研修	1 人	長寿社会開発センター	オンライン
3 市 2 町社会福祉協議会連絡協議会職員研修会	3 人	岩倉市社会福祉協議会	ふれあいセンター
地域つながりづくり講演会	1 人	岩倉市・岩倉市社会福祉協議会	生涯学習センター
地域支援事業実施要綱の改正に係る説明会	1 人	東海北陸厚生局	オンライン

（４）広報紙の発行と、市広報及び報道機関等への各種事業紹介やホームページでの啓発と各種事業紹介

広報編集委員会を開催し、広報「岩倉みんなのふくし」を年４回（６月１日、９月１日、１月１日、３月１日）発行し、市内全戸に配布しました。

広報紙は、視覚障害者に対し、音訳ＣＤをボランティア団体「岩倉市音訳の会あめんぼ」の協力を得て作成しました。

ホームページでは、事業計画や事業報告など法人の運営、ボランティア養成講座の募集などの事業の情報発信を行いました。

(5) 福祉サービスに対する苦情への適切な対応

社会福祉法、介護保険法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律に基づき、福祉サービス等を提供する事業者として、利用者からの苦情への適切な対応、解決に努めました。

令和6年度の件数は11件でした。

分類1	分類2	結果
福祉サービスに関すること	職員の接遇	解決
福祉サービスに関すること	説明・情報提供	解決
福祉サービスに関すること	説明・情報提供	解決
福祉サービスに関すること	説明・情報提供	解決
福祉サービスに関すること	サービスの質や量	解決
福祉サービスに関すること	被害・損害	解決
福祉サービスに関すること	他機関に対する内容	解決
福祉サービスに関すること	その他	解決
福祉サービスに関すること	その他	解決
福祉サービスに関すること	その他	解決
福祉サービスに関すること	その他	解決

(6) 寄付

社会福祉事業の進展に寄与することを目的に個人・団体等から寄付を受けました。

寄付金は、一般寄付金として304,352円(13件)、社会福祉基金寄付金として128,108円(5件)がありました。

寄付物品は、食料品が3件あり、子ども食堂等に配布しました。

(7) 働き方改革の推進

ア 有給休暇取得率 59%

(全雇用者の有給取得日数計/全雇用者の有給付与日数×100)

イ 年5日の年次有給休暇の取得

取得対象者 34人 取得者34人

ウ 育児休業取得者 2人

(8) 事業継続計画の教育・訓練の実施

実施日時 9月29日(日) 午前8時25分～9時25分

実施内容 初動対応の確認

2 地域福祉活動推進事業

(1) 支会活動事業

ア 支会活動推進委員会の開催と、地域住民による地域の実情に合わせた支会活動の推進

(ア) 支会活動推進委員会

支会における地域住民の主体的な福祉活動が円滑に実施されるよう、各支会長・副支会長をはじめ関係者による支会活動推進委員会を次のとおり開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

第1回 8月27日(火) 午後3時～3時50分

- ・支会活動推進委員会委員長及び副委員長の選任について
- ・令和6年度各支会活動事業計画について
- ・各種助成金について
- ・勉強会「高齢者の現状について」岩倉市地域包括支援センター

第2回 令和7年3月26日(水) 午後3時～4時10分

- ・令和7年度支会活動事業計画(案)について
- ・勉強会「在宅医療の現状について」岩倉市在宅医療・介護サポートセンター

(イ) 支会活動

各支会において、地域の実情に合わせた独自の福祉事業を推進しました。

事業内容は、次のとおりです。

㊦ 社会福祉事業推進のための調査、広報活動(生活状況調査や広報紙の発行など)

- ・下支会だより 下支会

㊧ 高齢者支援事業(高齢者支援を目的とする事業)

- ・祝80歳の集い 北支会
- ・寝たきり老人友愛訪問 北支会
- ・100歳長寿祝い 北支会
- ・ひとり暮らし高齢者の友愛訪問 北支会
- ・ふれあいお茶べりサロン(鈴井町ブロック2回) 上支会
- ・ふれあいいきいきサロン(本町ブロック) 上支会
- ・ひとり暮らし高齢者の認知症予防講座(泉町ブロック) 上支会
- ・お宅訪問(西市町・新柳町・新柳町1区 ひとり暮らし高齢者宅訪問) 上支会
- ・昼食会 中支会
- ・ひとり暮らし高齢者の訪問 中支会
- ・ひとり暮らし高齢者訪問 西支会
- ・敬老会 中支会
- ・おしゃべりサロン(3回) 下支会

・見学交流会	下支会
・ふれあい昼食会	下支会
・ふれあい交流会 (北島町、野寄町、大地町、中央町、川井町、南新町)	西支会
・ふれあい昼食会	南支会
・ひとり暮らし高齢者茶話会	団地支会
㊦ 児童支援事業（児童支援を目的とする事業）	
・おはぎづくり体験	北支会
・古い道具と昔の暮らし	北支会
・新１年生入学祝い	北支会
・新入学児童へお祝い品の贈呈	中支会
・新入学児童祝贈呈	南支会
・新入学児童祝い品贈呈	下支会
・新１年生入学祝い品配布	団地支会
・新入学児童へ祝品の贈呈	西支会
・安全点検パトロール	中支会
・みんなで子育て（２回）	下支会
・ちびっこクラブ	下支会
・ふれあいいきいきサロン（カリフラワー苗植え・収穫）	西支会
・大型紙芝居	南支会
㊧ 要援護者支援事業（生活困窮者や障害者の支援を目的とする事業）	
・使用済切手等の収集	北支会
・使用済切手・書き損じはがき等の回収	団地支会
・使用済切手等の収集	上支会
・車いす点検・修理	下支会
㊨ 地域福祉を向上するための事業 (多世代交流や講演会など全世代対象とする事業)	
・昔遊び体験	北支会
・ご近所のおじいちゃん・おばあちゃんと遊ぶ会	北支会
・ふれあいいきいきサロン（泉町ブロック２回）	上支会
・ふれあいいきいきサロン（西市町・新柳町・新柳町１区ブロック）	上支会
・熱中症対策事業（本町３区ブロック）	上支会
・防災意識強化事業（本町３区ブロック）	上支会
・正月飾りづくり	中支会
・さわやか健康体操（つながりづくり事業）（１８回）	下支会
・ふれあい視察見学会	団地支会
・共同募金運動啓発（赤い羽根・歳末たすけあい）	団地支会

- ・みなみ悠々サロン 南支会
- ・しめ縄づくり 南支会
- ㊦ 地域関係機関との連絡調整（関係機関等の連携促進などを目的とする事業など）
- ・見守りサポート隊情報交換会 団地支会
- ㊧ 会員加入の活動（会員加入の促進を目的とする事業）
- ・ふれあい茶話会 団地支会

（ウ）使用済み切手等の収集活動

地域の回覧板による収集と、岩倉郵便局及びふれあいセンターに回収箱を設置し、使用済み切手等を収集しました。

収集した使用済み切手等は、ボランティア団体「ラッコの会」の整理を経て、障害者の理解啓発の資金等として活用されています。

使用済み切手の収集実績は、12.2 kgでした。

（２）福祉機器貸出事業

ア 在宅介護用福祉機器等の貸出

機器名	貸出延べ件数	令和6年度末所有台数
車いす	228件	63台

※件数は3か月を1件として集計。

3 地域福祉計画推進事業

令和5年度から7年間の第3期岩倉市地域福祉計画について、岩倉市と共同事務局として、計画の進捗管理のため地域福祉計画推進委員会を5月22日（水）、11月27日（水）に開催しました。

（1）地域つながりづくりの推進

様々な地域単位で、地域つながりづくり会議の実施に向け、地域アセスメントのため、人口や世帯数や社会資源などを整理しました。また、地域つながり講演会を開催しました。

実施結果は次の通りです。

- ・地域アセスメントシートの作成 28行政区

- ・講演会

テーマ：つなぐ・つながる・つなげる 地域づくり

講師：中京大学 現代社会学部 准教授 中田雅美氏

日時：令和7年2月16日（日）午前10時～11時30分

場所：岩倉市生涯学習センター 研修室1・2

参加者：62人

（2）いわくらあんしんねっとの推進

包括的な支援体制の整備に向けて、専門職同士、関係機関との連携など、多分野にまたがって総合的に対応できるネットワークづくりのため「顔の見える連携交流会」を開催しました。

実施結果は、次のとおりです。

第1回 重層的支援体制整備事業実施計画概要説明

業務紹介シートをもとに自身の仕事の説明、参加者間の交流

日時：6月17日（月）午前10時～正午

場所：岩倉市役所7階 大会議室

参加人数 38人

第2回 事例検討

テーマ：事例検討会とケース会議の違い

日時：9月2日（月）午後2時～午後4時

場所：岩倉市役所7階 大会議室

参加人数：37人

第3回 講演会

テーマ：包括的相談支援から多機関協働へつなぐためのアセスメント力

講師：日本福祉大学 社会福祉学部 教授 川島ゆり子 氏

日時：令和7年1月9日（木）午前10時～正午

場所：岩倉市役所7階 大会議室

参加人数：42人

第4回 事例検討

テーマ：複合的課題や制度の狭間にあたる世帯の支援について

日時：令和7年3月10日（月）午後2時～午後4時

場所：岩倉市役所7階 大会議室

参加人数：44人

4 ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター事業

ア ボランティアセンター運営委員会によるボランティアセンターの運営や啓発活動、福祉教育講座の開催

ボランティアセンターの運営を円滑に行うため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

開催日時 令和7年3月24日（月）午後1時30分～2時50分

開催内容 ・委員長、副委員長選任
・令和7年度事業計画
・若年層ボランティア意識調査アンケート結果
・福祉フェスティバルアンケート結果

イ ボランティア養成講座の開催

ボランティアセンター登録団体の協力によるボランティア養成講座を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

講 座 名	回数	受講者数	修了者数
要約筆記ボランティア養成講座	7回	2人	2人
音訳ボランティア養成講座	20回	1人	1人
災害ボランティア講座（令和6年度西尾張ブロックボランティアフェスティバルと同時開催）	1回	59人（市内参加者のみ）	
合 計		62人	3人

ウ ボランティア相談・登録・あっせん活動

平日午前9時から午後5時までボランティア相談を受け付けています。

相談受付件数は、次のとおりです。

内 容	件 数
ボランティア活動の情報を知りたい	6
ボランティア活動を始めたい	5
活動上の悩みについて	0
ボランティアを頼みたい	6
その他	3
合 計	20

エ 各種ボランティア活動団体への支援・協力

ボランティアセンター登録団体等の活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

ボランティアセンターのボランティア登録数は、団体では登録取り消しが2団体あり、個人では3人の登録と6人から登録取り消し申し出があり、年度末の登

録数は次のとおりとなりました。

29団体 個人 12人

登録団体は、次のとおりです。

団体名	活動内容
岩倉ハーモニカクラブ	福祉施設での歌のレクリエーション
イキイキライフの会	車いす磨き、パソコンサロン、施設訪問、要支援者への生活支援
岩倉市シルバーリハビリ体操指導士会	シルバーリハビリ体操を広げるとともに岩倉市民の介護予防に寄与すること
岩倉ボランティアサークル	子ども関連の行事等のレクリエーション指導
岩倉市子ども会連絡協議会	子ども会活動の指導・連絡調整
南中ボランティアサークル	地域行事への参加
岩倉スカウト育成会※	青少年育成活動
L e t ' s (レッツ)	小学校での授業前英語活動等
岩倉図書ボランティアネットワーク	図書ボランティア活動や情報交換及び学習活動
さくらんぼ	乳幼児親子の交流や育児相談
岩倉点字くすのきの会	点字図書の作成等
岩倉市音訳の会あめんぼ※	市広報等の音訳CDの作製
岩倉市要約筆記サークルさくら	難聴者・中途失聴者に対する筆記通訳等
岩倉手話サークルこいのぼり (昼の部)	手話の学習・通訳等
岩倉手話サークルこいのぼり (夜の部)	手話の学習・通訳等
みのりの里ボランティアの会	障害者施設での作業の手伝い
西尾張明るい社会づくりの会(岩倉支部)	アフリカへ毛布を送る活動
岩倉青年会議所	岩倉のまちづくり啓発活動
岩倉市老人クラブ連合会	公園等の清掃活動等
岩倉の水辺を守る会	五条川とその周辺の清掃及び環境保護活動
岩倉市国際交流協会	外国人向け相談・支援・交流活動
いわくら・ユニバーサルデザイン研究会	ユニバーサルデザインの普及と啓発活動
ラッコの会	使用済み切手等の整理
リリオの会	メダカを通しての環境保護活動等
岩倉市婦人会	地域福祉推進活動等
岩倉防災ボランティアの会	防災啓発、ボランティア支援本部におけるコーディネート活動

HLCふれあい塾	ITを活用し、パソコンの普及を図り、高齢者の生きがい、見守りに寄与する
美楽食の会	お花やお茶をとおして、思いやりの心を育む
ハラウ ピオ ケ アヌエヌエ	施設慰問にてフラダンスの披露等

※岩倉市音訳の会あめんぼ、岩倉スカウト育成会は、令和7年3月31日に登録取り消し
オ ボランティア連絡協議会への支援・協力

ボランティア連絡協議会の活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

カ ボランティア活動用備品機材・レクリエーション用品貸出

音響セットやグラウンドゴルフセットなど、23種67点の機材を
91件貸し出しました。

キ ボランティア活動保険の受付窓口

実績は次のとおりです。

内 容	
ボランティア活動保険	561人
ボランティア行事用保険	39件

ク いわくら福祉フェスティバルの開催による福祉とボランティアの啓発

広く市民に福祉全般について、周知・啓発を行うことにより地域福祉に対する関心を高め、ボランティア活動・市民活動に参加意欲の向上を図り、地域福祉の発展に寄与することを目的に「第38回いわくら福祉フェスティバル」を開催しました。

- ・アリーナ会場における福祉コーナーの運営

地域福祉推進啓発コーナー・赤い羽根作品展、共同募金運動PRコーナー等
入場者数 11月9日（土）477人・10日（日）413人（アンケート回答者数）

- ・バザール会場における模擬店の運営

うどん等の販売、市内2社会福祉法人の自主製品販売

ケ 災害ボランティア活動事業

災害時に被災住民の速やかな自立復興を行うボランティア活動を効率的・効果的に展開するために、次の事業を実施しました。

- ・地域ボランティア支援本部設置訓練

9月29日（日） ふれあいセンター 参加ボランティア16人

ボランティア受付兼活動報告、ボランティア需給調整、資材置き場の3グループに分かれ、用品等を配置・掲示し、マニュアルに沿って訓練を行いました。

- ・災害ボランティア講座（再掲）

（令和6年度西尾張ブロックボランティアフェスティバルと同時開催）

令和7年2月15日（土）アデリア総合体育文化センター 参加者212人
（市内参加者59人）

（2）福祉教育事業

市内全ての小中学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うことを目的に、福祉に関する実践学習及び福祉施設での体験学習の機会を提供しました。

ア 福祉実践教室の開催

開催結果は、次のとおりです。なお、個別に開催された小学校のユニバーサルデザインの教室と岩倉南小学校で開催されたボッチャのお楽しみ会は表に含まれていません。

学校名	小 学 校					中 学 校	
	岩倉北	岩倉南	岩倉東	五条川	曽野	岩倉	南部
開催日	10/8	7/2	6/5	6/17	6/21	1/29	11/27
曜 日	火曜	火曜	水曜	月曜	金曜	水曜	水曜
開始時間	10:55	9:40	13:45	10:50	10:55	13:50	13:40
	ｳ	ｳ	ｳ	ｳ	ｳ	ｳ	ｳ
終了時間	12:35	11:30	15:25	12:30	12:30	15:40	15:30
学 年	4	4	3	4	4	3	3
児童生徒数	98	89	18	18	92	77	207
教 員	4	5	4	4	4	5	11
講師協力者	35	19	15	8	16	19	39
手 話	○	○		○	○	○	○
要約筆記	○					○	
点 字	○	○				○	
音 訳						○	
アイマスク体験	○	○	○	○	○		
盲導犬							
車いす	○	○		○	○	○	○
高齢者理解					○	○	○
U D							○
セラピードッグ	○		○			○	○

イ 青少年等ボランティア福祉体験学習

愛知県社会福祉協議会の事業として、夏休みを利用して中学生の市内福祉施設での体験学習を実施しました。生徒 5 人の参加があり、2 か所の施設で体験しました。

ウ 福祉体験作文コンクール

愛知県社会福祉協議会の事業として実施され、市内全小中学校から 5 作品（児童 4 点、生徒 1 点）の応募があり、小学校高学年の部で 1 作品が入選しました。

5 いきいき介護サポーター事業（市受託事業）

（１）介護サポーター活動を通しての介護予防等の取組を支援

高齢者が高齢者施設で、介護サポーター活動を通して、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの介護予防及び健康増進に取り組むことを支援する事業です。

新型コロナウイルスなど感染症の拡大防止のため、受入機関である高齢者施設で受入れができなかったため、活動実績はありません。

介護予防の取組を研究するため、登録者を対象に健康状態や介護予防への意識の変化についてのアンケートを実施しました。また、事業のあり方について検討するため、登録者を対象に、今後の活動意向調査を行いました。

なお、登録実績は、次のとおりです。

登録者数 ２３人 受入機関 １２か所

6 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉事業

高齢者の活動促進や健康づくりを推進するため、老人クラブへ助成金を交付しました。

(2) 障害者福祉事業

ア スポーツフェスティバルの開催

アデリア総合体育文化センターで、障害児・者の自立と社会参加を促進し、体力の向上や健康増進に資するとともに、地域の住民との交流の機会を通して障害への理解を深めることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日時 6月1日(土) 午後2時～3時40分

参加者数 28人 ボランティア数 67人

種目 フライングディスク、カラーリング、ねらってボッチャ、たまいれ

(体験種目：ラダーゲッター、ディスクゲッター、クロリティ)

イ 夢コンサートの開催

アデリア総合体育文化センターで、障害児・者の自立と社会参加を促進し、音楽を通して地域住民との交流を図り、障害者の理解、啓発を図ることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日時 12月8日(日) 午後1時～2時35分

参加者数 44人 ボランティア数 32人

出演者： 岩倉太鼓友の会〈太鼓〉、岩倉鳴子おどりの会五条川桜〈踊り〉、

佐藤友宇子〈ピアノと楽器〉、だるまブラザーズ〈歌と踊り〉

ウ ニューミックステニス大会への助成

障害者の自立及び社会参加の促進を推進するため、岩倉市テニス協会主催のニューミックステニス大会事業に助成金を交付しました。

エ おもちゃ図書館の運営

心身に障害のある子どもたちなどに、おもちゃでの遊びを通して心身の発達を促すことを目的に、おもちゃの貸出と遊び場を提供しています。

開催については、毎週月曜日午前10時から正午まで、岩倉市ふれあいセンターで実施しました。

運営は、ボランティア団体「さくらんぼ」の協力を得ています。

開催結果は次のとおりです。

開催回数 41回 延べ利用者数 181人 貸出件数 51件

(3) 児童・青少年福祉事業

ア 福祉実践教室の開催(再掲)

(4) 福祉育成・援助事業

ア 広報紙の発行（再掲）

イ 火災住居への見舞金

市内の住居家屋が半焼または全焼した場合に見舞金を支給します。

令和6年度の実績は、0件です。

(5) ボランティア育成事業

ア ボランティアセンターの運営（再掲）

イ ボランティア養成講座の開催（再掲）

(6) 各種福祉団体等への助成事業

社会福祉関係団体の活動促進を図るため、助成金を交付しました。

実績は、次のとおりです。

区 分	団体数
高齢者福祉事業	1 団体
障害者福祉事業	5 団体
児童・青少年福祉事業	1 団体
福祉育成・援助活動事業	4 団体
ボランティア活動育成事業	1 団体
合 計	1 2 団体

(7) 歳末たすけあい配分金事業

ア ひとり暮らし高齢者事業

各支会にひとり暮らし高齢者ふれあい事業費として、配分しました。

イ 介護者手当受給者への義援金等の配付

対象者46人に配付しました。

ウ 児童福祉施設通所者へ義援金等の配付

療育支援のため、子ども発達支援事業所あゆみの家のクリスマス会において、通所者8人に2,000円の図書券を贈りました。

エ 子ども食堂への助成

岩倉市子ども食堂ネットワークに加入している岩倉市内の子ども食堂3か所へ助成しました。

7 資金貸付事業

低所得者、障害者又は高齢者に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことに努めました。結果は、以下のとおりでした。

(1) 貸付相談支援業務

貸付事業における相談内容

相談内容	相談件数	割合
生活費	59件	67.0%
医療費	4件	4.5%
失業等による生活苦	7件	8.0%
生活保護受給までのつなぎ資金	11件	12.5%
教育費	7件	8.0%
その他	0件	0%
合 計	88件	100.0%

貸付事業における種別ごとの相談件数

資金種別	相談件数	割合
生活福祉資金貸付事業	77件	87.5%
くらし資金貸付事業	0件	0%
法外貸付事業	11件	12.5%
出産資金貸付事業	0件	0%
合 計	88件	100.0%

(2) 生活福祉資金貸付事業（愛知県社会福祉協議会受託事業）

貸付件数等

貸付資金種類	新規貸付件数	償還中貸付件数	償還完了件数
総合支援資金	0件	34件	0件
福祉資金	3件	61件	2件
その他	0件	4件	1（死亡）件

※福祉資金（福祉費、緊急小口資金、教育支援資金）

※その他（不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金、離職者支援資金）

貸付及び償還等の状況

		元 金	貸付利子	延滞利子	合 計
総合支援資金	貸付金額	17,588,323 円	1,164,612 円	-	18,752,935 円
	未償還金残高	15,648,058 円	1,018,522 円	9,115,023 円	25,781,603 円
福祉資金	貸付金額	44,094,000 円	215,445 円	-	44,309,445 円
	未償還金残高	33,484,150 円	160,965 円	10,138,853 円	43,783,968 円
その他	貸付金額	1,700,000 円	122,000 円	-	1,822,000 円
	未償還金残高	1,673,340 円	119,980 円	2,711,473 円	4,504,793 円

緊急小口資金等の特例貸付及び償還等の状況

		件数	元 金	延滞利子	合 計
総合支援資金	貸付金額	451 件	229,072,000 円	-	229,072,000 円
	未償還金残高	451 件	217,332,060 円	0 円	217,332,060 円
緊急小口資金	貸付金額	488 件	81,700,000 円	-	81,700,000 円
	未償還金残高	488 件	68,186,210 円	535,364 円	68,721,574 円

(3) くらし資金貸付事業（愛知県社会福祉協議会受託事業）

貸付件数等 新規貸付件数 0 件 償還完了件数 0 件

貸付及び償還等の状況

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
令和5年度	0 件	0 円	0 円	0 件	0 円	3 件	153,000 円
令和6年度	0 件	0 円	0 円	0 件	0 円	3 件	153,000 円

(4) 出産資金貸付事業

令和6年度償還完了件数 0 件

貸付及び償還等の状況

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
令和5年度	0 件	0 円	0 円	0 件	0 円	3 件	174,000 円
令和6年度	0 件	0 円	0 円	0 件	0 円	3 件	174,000 円

(5) 法外貸付事業

令和6年度償還完了件数 10 件

貸付及び償還等の状況

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
令和5年度	13 件	315,000 円	357,000 円	0 件	0 円	22 件	527,000 円
令和6年度	11 件	260,000 円	258,500 円	0 件	0 円	23 件	528,500 円

8 福祉サービス利用援助事業

(1) 日常生活自立支援事業の推進（愛知県社会福祉協議会受託事業）

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など福祉サービスの契約や利用料の支払いなどに不安を感じている人に対して、生活支援員（登録者6人）などによる自立生活を支援する取組を行いました。

利用状況等は、次のとおりです。

契約等件数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
新規契約件数	0件	0件	0件	0件
解約件数	5件	0件	0件	5件
年度末契約件数	6件	4件	5件	15件

※契約は、利用者、愛知県社会福祉協議会、岩倉市社会福祉協議会の三者契約
相談・支援数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
相談件数	142件	154件	84件	380件
支援回数	206回	112回	165回	483回

(2) 日常生活自立支援事業生活支援員等研修会

本会生活支援員及び尾張北部権利擁護支援センター市民後見人登録者を対象に、研修会を実施しました。

開催方法：動画配信

配信期間：令和7年2月3日（月）～2月28日（金）

視聴人数：9人

9 訪問介護事業（介護保険法等）

介護保険法、母子及び父子並びに寡婦福祉法、児童福祉法に基づき、訪問介護員の派遣をしています。令和6年度の実績は、次のとおりです。

（1）訪問介護事業（介護保険事業）

対象者：要介護1から要介護5までの認定者

利用件数 69 件 利用回数 332 回 利用時間 356.5 時間

（2）第一号訪問事業（介護予防・日常生活支援総合事業）

対象者：基本チェックリストで該当した人、要支援1、2の認定者

ア 介護予防訪問介護相当サービス

利用件数 251 件 利用回数 1,614 回 利用時間 1,236.5 時間

イ 訪問型サービスA

利用はありませんでした。

（3）ひとり親家庭等日常生活支援事業（市受託事業 母子及び父子並びに寡婦福祉法）

対象者：ひとり親家庭で自立促進や社会的事由により定期的に生活援助のサービスが必要な世帯

利用件数 14 件 利用回数 38 回 利用時間 37.0 時間

（4）子育て世帯訪問支援事業（市受託事業 児童福祉法）

対象者：要支援児童、要保護児童及びその保護者、特定妊婦等

利用件数 2 件 利用回数 14 回 利用時間 14.0 時間

10 障害福祉サービス事業（障害者総合支援法）

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律に基づき、訪問介護員を派遣しています。令和6年度の実績は、次のとおりです。

（1）障害福祉サービス事業

ア 居宅介護事業

身体障害者	利用件数	24 件	利用回数	291 回	利用時間	339.0 時間
知的障害者	利用件数	17 件	利用回数	59 回	利用時間	59.5 時間
精神障害者	利用件数	120 件	利用回数	1,410 回	利用時間	1,182.0 時間

難病患者等、障害児の利用はありませんでした。

（2）移動支援事業（地域生活支援事業）

知的障害者	利用件数	23 件	利用回数	126 回	利用時間	296.0 時間
精神障害者	利用件数	10 件	利用回数	10 回	利用時間	16.5 時間

身体障害者の利用はありませんでした。

1 1 居宅介護支援事業（介護保険法）

介護保険法に基づき、要介護認定者、要支援認定者、事業対象者（基本チェックリストで該当した人）に対し、介護に関するサービス計画を作成し、住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、介護サービスやそのほか保健医療サービス、福祉サービスが適切に利用できるよう支援しています。令和6年度の作成実績は、次のとおりです。

（1）居宅介護支援事業

要介護認定者に対し、居宅サービス計画を作成し、住み慣れた地域で安心して生活を送ることを目的に、介護サービスやその他保健医療サービス、福祉サービスが適切に利用することができるよう支援しました。

	要介護					合計
	1	2	3	4	5	
作成数	3 3 1 件	1 4 5 件	8 9 件	4 6 件	6 2 件	6 7 3 件

（2）介護予防支援事業

地域包括支援センターの受託事業として、事業対象者、要支援認定者に対し、介護予防サービス・支援計画を作成し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援しました。

	事業対象者	要支援		合計
		1	2	
作成数	0 件	6 6 件	1 3 9 件	2 0 5 件

1 2 生活支援コーディネーター事業（市受託事業）

高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活することができるように、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進することを目的に支援ニーズの把握、関係機関との連携を図るなどの事業を実施しました。

令和6年度の実績は、次のとおりでした。

（１）生活支援・介護予防サービスの提供状態及び課題の把握

自立支援型地域ケア個別会議（全２回中１回）に参加し、地域での支え合いや介護者支援の課題などについて把握しました。

（２）地域における支援ニーズを把握

自立支援型地域ケア個別会議、顔の見える連携交流会（４回）に参加し、8050問題やひきこもりなどの複雑化・多様化する地域課題について、高齢関係事業所や障害関係事業所などと検討しアセスメント力の向上を図りました。

（３）地域において必要な生活支援・介護予防サービスの開発、提案

「オンライン通いの場アプリ」におけるサロン情報登録についての検討をしました。

（４）生活支援・介護予防サービスの担い手の養成

いきいき介護サポーターを対象に活動意向の調査を実施しました。

（５）関係者間のネットワークを構築

顔の見える連携交流会（４回）において、利用者等の対応に関する困難事例やつなぎ方について検討し、高齢関係事業所、障害関係事業所など延べ１６１人の参加があり、ネットワークの構築を図りました。

（６）ボランティア組織など多様な主体との情報共有及び協力依頼などの働きかけ

支会活動推進委員会（２回）において、支会活動の整理により地域の現状を把握し情報を共有しました。

（７）生活支援の充実に関する協議体への参加

生活支援ネットワーク会議（１回）に参加し、上記（１）～（６）について報告しました。

（８）地域の支援に関する要望と生活支援サービスを提供する活動者との調整

ボランティア活動者とサロン活動者へそれぞれの情報提供することで活動の調整を行いました。

1 3 基金運営事業

(1) 社会福祉基金運営事業

社会福祉基金は、昭和62年度に社会福祉事業の振興と地域社会福祉の増進に寄与することを目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

項 目	金 額
令和5年度末積立金残額 ①	42,299,465円
令和6年度基金寄付額 ②	128,108円
令和6年度基金利息 ③	12,766円
令和6年度基金取崩額 ④	0円
令和6年度末積立金残額 (①+②+③-④)	42,440,339円

(2) 介護運用積立基金運営事業

介護運用積立基金は、平成16年度に介護事業の運営の安定を目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

項 目	金 額
令和5年度末積立金残額 ①	26,006,311円
令和6年度基金積立額 ②	0円
令和6年度基金利息 ③	415円
令和6年度基金取崩額 ④	3,515,000円
令和6年度末積立金残額 (①+②+③-④)	22,491,726円

第 2 公益事業

1 岩倉市ふれあいセンター事業（市受託事業）

岩倉市から平成 21 年度に岩倉市ふれあいセンターの指定管理者として指定を受け、各種団体への利用促進と管理運営に努めました。令和 6 年 4 月から 4 期目の指定を受けました。令和 6 年度の実績は以下のとおりでした。

（1）利用許可等に関する業務

利用状況は、次のとおりです。

利用区分	利用回数	内 訳					
		①目的内		②目的外		③開館・休館別	
		開館日	休館日	開館日	休館日	開館日	休館日
研修・会議室	226 回	171 回	31 回	3 回	21 回	174 回	52 回
多目的ホール	133 回	90 回	14 回	25 回	4 回	115 回	18 回
視聴覚室兼研修室（A）	315 回	221 回	49 回	16 回	29 回	237 回	78 回
視聴覚室兼研修室（B）	297 回	209 回	57 回	7 回	24 回	216 回	81 回
福祉団体活動室	144 回	126 回	18 回	0 回	0 回	126 回	18 回
計	1,115 回	817 回	169 回	51 回	78 回	868 回	247 回
		986 回		129 回		1,115 回	

（2）維持管理業務

警備管理業務、清掃業務、設備等の保守点検、休館日等の対応、駐車場・駐輪場の管理業務、樹木保全業務等によるセンターの維持管理業務に努めました。

また、職員による館内の日常点検を実施しました。

（3）利用者懇談会の開催

ア 利用者懇談会の実施

開催日時 令和 7 年 3 月 14 日（金）午後 1 時 30 分～2 時 40 分

開催内容 ・ふれあいセンター利用状況

・ふれあいセンター利用者アンケートについて

イ 利用者アンケートの実施

アンケート依頼数 23 団体 回答数 21 団体

2 地域包括支援センター（市受託事業）

岩倉市から平成18年度から岩倉市地域包括支援センター、平成28年度から岩倉東部地域包括支援センターを受託し、次の事業を実施しました。

（1）地域支援事業

ア 包括的支援事業

（ア）介護予防ケアマネジメント業務

介護予防・日常生活支援総合事業において、事業対象者（基本チェックリストで該当した人）及び要支援認定者のうち介護予防・生活支援サービスを利用する人に対して、適切なサービスが提供されるよう必要な援助を行いました。

・基本チェックリスト実施件数

岩倉市地域包括支援センター 17件

岩倉東部地域包括支援センター 5件

・介護予防ケアマネジメント計画作成における利用者との契約数

岩倉市地域包括支援センター 34件

岩倉東部地域包括支援センター 27件

・介護予防ケアマネジメント計画作成数（延べ）

岩倉市地域包括支援センター 623件 委託 331件 合計 954件

岩倉東部地域包括支援センター 194件 委託 350件 合計 544件

（イ）総合相談支援業務

実績は次のとおりです。

		岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
総合相談件数（延べ）		944件	835件
申請代行件数	介護保険関連	88件	55件
	市高齢者福祉サービス	52件	11件

（ウ）権利擁護業務

高齢者虐待防止、成年後見制度、消費者被害について、市や尾張北部権利擁護支援センター等の関係機関と連携し、専門的視点から支援を行いました。

・高齢者虐待防止対応の実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
対応件数	5件	8件
高齢者虐待防止コアメンバー会議	5回	8回
高齢者虐待防止ネットワーク会議	0回	0回

・成年後見制度、消費者被害に関する相談実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
成年後見に関する相談件数	1 件	7 件
消費者被害に関する相談	0 件	1 件

(エ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の介護支援専門員に対し、個別の相談に対応しました。

実績は次のとおりです。

岩倉市地域包括支援センター 11 件

岩倉東部地域包括支援センター 70 件

また、地域の介護支援専門員に対し、研修会を実施しました。

実績は次のとおりです。

開催日時	内容	参加人数 (参加事業所数)
9月26日(木) 午後1時30分～2時15分	介護支援専門員のための 対人援助技術	13人(10)
令和7年1月23日(木) 午後1時30分～4時30分	認知症の方の介護者に対 する理解と支援	12人(8)

イ 地域包括ケアシステムの推進

(ア) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

岩倉市在宅医療・介護サポートセンターが開催する会議や研修会等に延べ11回参加し、医師会、歯科医師会、薬剤師会等との顔の見える関係づくりを図りました。

また、市内地域密着型サービス事業所が開催する運営推進会議に参加しました。実績は次のとおりです。

種別	事業所数	運営推進会議参加回数
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	4事業所	24回 (うち書面開催9回)
小規模多機能型居宅介護	2事業所	11回 (うち書面開催2回)
定期巡回・随時対応 訪問介護看護	1事業所	2回 (うち書面開催1回)
地域密着型通所介護	5事業所	8回 (うち書面開催2回)

(イ) 地域ケア会議の実施

地域ケア会議は、介護支援専門員等からの相談に応じ、地域の関係機関等が会して個別ケースへの対応を協議するとともに、共通する地域課題についての検討を行います。

昨年度に引き続き、市が主催する自立支援型地域ケア個別会議に参加協力し、また地域ケア会議の開催方法を見直すための検討会議を市と共同で開催しました。

結果は以下の通りです。

内容	回数	職員参加人数（延べ）
地域ケア個別会議	2回	10人
検討会議（打合せ含む）	5回	10人

ウ 認知症初期集中支援チーム

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために、認知症サポート医、保健師等の医療系専門職、社会福祉士等の福祉系専門職からなる「認知症初期集中支援チーム」を中学校区ごとに配置し、認知症の人やその家族に早期に関わり、認知症に関する専門知識を有する関係機関との連携を図り、適切な受診や介護サービスの利用につなげます。実績は次のとおりです。

	岩倉中学校区（岩倉市地域包括支援センター）	南部中学校区（岩倉東部地域包括支援センター）
事例検討件数	14件	18件
同意書受理件数	1件	0件
訪問回数（延べ）	31回	18回
チーム員会議回数	11回	8回
終結件数	2件	5件
モニタリング件数	0件	0件

エ 認知症地域支援推進員

認知症の人やその家族を支援する体制を構築するため岩倉東部地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、研修会や交流会等へ11回、研修会等へ3回参加し、認知症に携わる機関との連携を図ることにより地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図りました。

（２）予防支援事業

ア 指定介護予防支援業務

介護予防支援計画作成に関する契約

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
居宅介護支援事業所との委託契約件数	26件	26件
要支援認定者との契約件数	94件	56件

介護予防支援計画作成数（延べ）

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
地域包括支援センター作成数	1,894件	435件
委託事業所作成数	1,407件	1,388件
合 計	3,301件	1,823件

(3) その他

ア 岩倉市との連携

市が毎月開催する地域包括支援センター連絡調整会議に出席し、情報共有や各種事業について協議を行いました。

イ 介護予防講演会

住み慣れた地域で生きがいをもち生活するための介護予防に関する基礎的な知識を広めるため、一般高齢者を対象に介護予防講習会を開催しました。

開催日時：令和6年10月16日（水）午後1時30分～3時

開催場所：岩倉市民プラザ

講師：BHB運動協会理事長 戸田恵利子氏（理学療法士）

参加者：38人

ウ 介護予防啓発事業の開催

岩倉市内のサロン等へ出向き高齢者に対して介護予防の啓発を目的に開催しました。開催結果は次の通りです。

サロン等の名称	回数	参加者数
みんなのお家ケアドカフェ	1回	10人
おたがいさま味歳の会	1回	11人
岩倉団地生活支援アドバイザーとの連携イベント	1回	25人
ほっとステーションなごみ	1回	11人
ひだまりサロン	1回	4人
下支会おしゃべりサロン	1回	25人
下支会ふれあい昼食会	1回	90人
いきいきサロンかみの	1回	12人
北口サロン	1回	19人
まちの縁側元気アップ教室	1回	9人
笑わ亭	1回	10人
そのふれあいサロン	1回	4人
サロンすまいる	1回	13人
合 計	13回	243人

エ 高齢者虐待防止研修会

介護事業所に従事する職員が高齢者虐待について理解を深め、虐待発見時に適切な対応ができるようにする事を目的に高齢者虐待防止研修会を開催しました。

開催日時：令和7年3月17日（月） 午後1時30分～3時

開催場所：岩倉市ふれあいセンター

講師：同朋大学社会福祉学部教授 汲田千賀子氏

参加者：31名

オ 職員の資質向上

外部研修に参加し、職員の資質向上に努めました。

参加実績は次のとおりです。

岩倉市地域包括支援センター 会場参加 6回 オンライン参加 6回

岩倉東部地域包括支援センター 会場参加 5回 オンライン参加 0回

カ 高齢者実態把握事業（任意事業）

戸別訪問のほか、関係機関のネットワークを活用し、様々な社会資源との連携、家族や近隣住民からの情報収集等により、高齢者の心身の状況や家族の状況等について実態把握に努めました。実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
ひとり暮らし認定高齢者	1 1 1 人	1 3 8 人
ひとり暮らし未認定高齢者	2 5 人	2 人
高齢者世帯	1 4 0 件	5 8 件

キ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業への協力

岩倉市が実施する一体的事業の一環として、健康状態が確認できない高齢者に対する健康課保健師の個別訪問に同行しました。実績は次のとおりです。

	訪問延べ人数	訪問による 実態把握人数	医療等に 繋がった人数
岩倉市地域包括支援センター	4 1 人	1 3 人	0 人
岩倉東部地域包括支援センター	2 6 人	9 人	0 人

ク 岩倉市認知症高齢者等見守り S O S ネットワーク事業への対応

登録希望者に対する受付窓口として対応しました。また、行方不明となった認知症高齢者の搜索等の支援を行いました。実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
事前登録受付件数	2 件	5 件
行方不明通報・搜索・相談件数	4 件	0 件

ケ 訪問介護事業所、障害福祉サービス事業所、居宅介護支援事業所合同による各種委員会の開催

- ・虐待防止と身体拘束等適正化のための委員会

第1回 5月 1日（水）午後1時25分～2時15分

第2回 12月25日（水）午後1時30分～2時15分

- ・感染症の予防とまん延防止のための対策検討委員会

第1回 5月 1日（水）午後2時15分～2時55分

第2回 12月25日（水）午後2時15分～3時

コ 訪問介護事業所、障害福祉サービス事業所、居宅介護支援事業所合同による各種研修会の開催

- ・感染症対策研修会 8月21日（水）午後3時～3時30分
- ・虐待防止研修会 12月18日（水）午後3時～3時30分
- ・事業継続計画研修会 2月26日（水）午後3時～3時30分

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。